

介護現場における感染症予防について

今日 お願いしたいこと「3つ」

- ① 『若い世代への結核感染 STOP!』への協力
- ② 『エイズを正しく知って、安心して』サービス提供を
- ③ 『大切な基本(標準予防策)を』チェック!チェック!

① 『若い世代への結核感染 STOP!』への協力

我が国の結核の患者数は、年々低下傾向。(R2年新規登録患者数 滋賀県 149人)

しかし近年、結核がかつて国民病であった時代に罹患した方が、高齢化による免疫力の低下に伴い発症するケースが多くみられ、令和元年結核新規登録患者の約7割が、**60歳以上の高齢者**である。特に、80歳以上では新規登録患者の約4割を占め、他者に感染する可能性がある喀痰塗抹陽性肺結核患者の占める割合は、47.1%と全年齢階級の中で最も大きくなっている。

(令和元年全国罹患率(人口10万対) 70代 17.6 80代 45.4 90代以上 85.2)

最近では、介護保険を利用する高齢者が増え、**免疫力が低下した高齢者が利用する施設では、結核患者が発生するリスクが高く、発見や診断の遅れ等により、利用者および施設の職員への感染もあり、集団感染となる事例も見られている。**

日頃から結核を意識し、利用者の結核の早期発見のために、施設利用開始時に結核発病のリスク確認を行い、利用者の定期健康診断(胸部XP検査)の確認や毎日の健康観察を徹底することが重要である。施設利用者の特性や職員の配置等に応じて、各施設で使用している様式に追加して(【参考情報】1の利用)、実施可能な部分から高齢者結核対策の取り組みをお願いしたい。

【利用者の健康管理】

- 利用開始時および毎日の健康チェック
- 利用開始時および年に1回以上、胸部レントゲン検査の結果を確認。(過去の結果があれば比較)
 - *必ずしも施設による実施でなく、医療機関受診の機会に受けた結果や他の健診(市町実施)の機会 で受けた結果の確認でもかまいません。
 - *社会福祉施設(高齢者入所施設のうち「特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム」)は、結核定期健診を実施し、保健所に報告する義務があります。(感染症法)

【結核が疑われる(胸部レントゲン検査に影があり、咳症状がある方)利用者への対応】

※疑ったら入所・通所にかかわらず、直ちに医療機関を受診。

- <受診までは>
- 結核疑いの利用者には、サージカルマスクを着用してもらいます。
 - 独立換気の個室にうつし、他の利用者との接触をさげます。
 - 対応する職員は、N95マスク(結核の空気感染を防止するマスク)を着用します。普段からN95マスクの着用方法について確認し、練習しておきましょう。

【家族および施設職員が 専門病院に車で搬送する場合】

- 結核(疑い)の方は、サージカルマスクを着用してもらいます。●同乗者はN95マスクを着用します。
- 使用済みマスクやティッシュはビニール袋に密封し処分します。●車は窓を開けて、換気をしましょう。

② 『エイズを正しく知って、安心して』サービス提供を

HIV・エイズの診療では、現在、抗ウイルス薬の改良などにより、その予後は改善され、日常生活を普通に過ごせるようになってきた。

また、薬を継続内服することにより、血中のウイルス量が検出以下になるなど、ウイルス量を抑制できるようになった。

そのため、患者の高齢化が進んでおり、サービス利用が必要で、ウイルス量が抑制できている状況の患者には、主治医や関係者からサービス利用も進められる。

患者家族から申請があった際には、サービス提供をお願いしたい。

安心してサービスを提供いただくための相談は、主治医等の関係者にお声かけください。

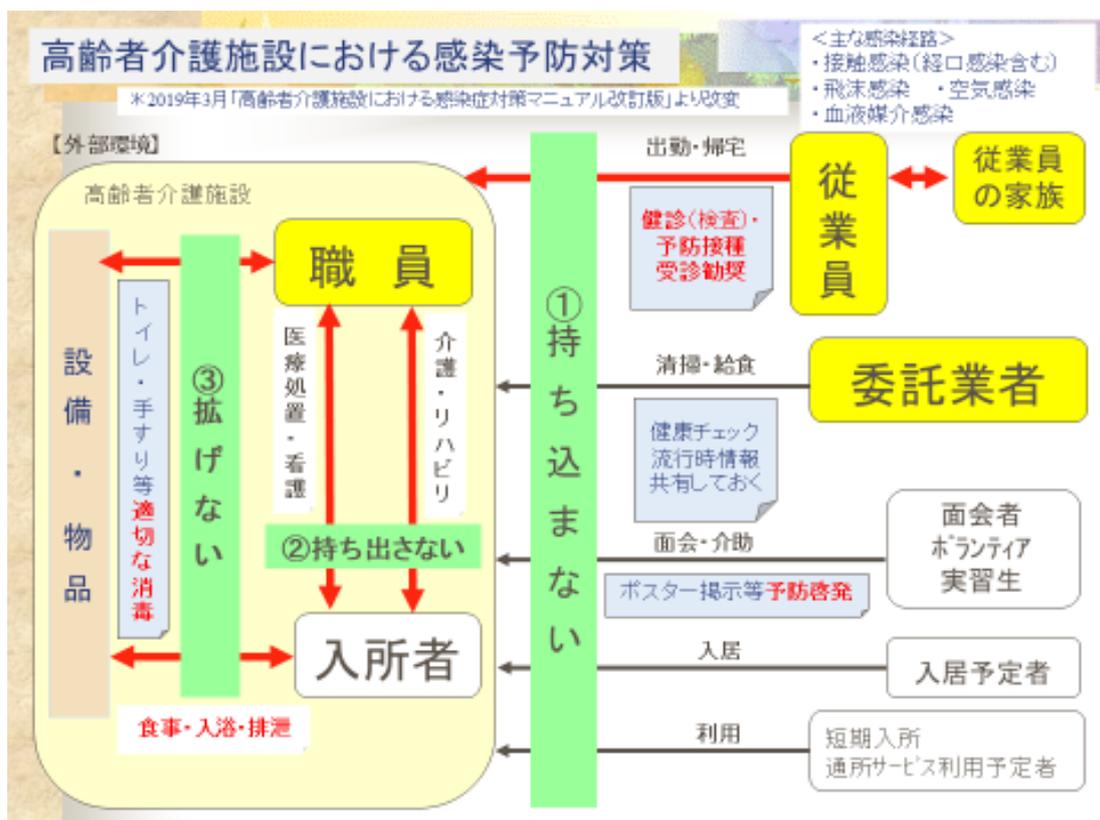
滋賀県における HIV およびエイズ患者の高齢化の状況

年代	総計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
診断時の年齢	116件	1件	18件	29件	29件	26件	11件	2件
		0.9%	15.5%	25.0%	25.0%	22.4%	9.5%	1.7%
2020年時点の年齢	116件	0件	8件	23件	34件	22件	17件	12件
		0.0%	6.9%	19.8%	29.3%	19.0%	14.7%	10.3%

※新規 HIV 感染者およびエイズ患者が、毎年 10 名程度滋賀県で報告がある。

滋賀県発生動向調査(エイズ・HIV 発生届 H20 年(2008 年)1 月 1 日～R2 年(2020 年)12 月 31 日診断)より

③ 『大切な基本（標準予防策）を』チェック！チェック！（新型コロナウイルス感染症予防も同じ）



高齢者施設における感染制御の基本 (病原体を・・・①持ち込まない②持ち出さない③拡げない)

<感染経路の遮断には>

- 施設内に入る時・ケアの前 「手指消毒」(汚れが着いていたら必ず手洗い)
- 咳やくしゃみをしている場合 「マスクの着用(咳エチケット)」
- 嘔吐物・排泄物・分泌物・体液・血液等を扱う時 「手袋の着用」
飛び散る可能性に備えて 「マスク・エプロン・ガウン・ゴーグル等の着用」
- 居室・環境整備 (換気・清掃 必要時消毒)



【参考情報】

- 1 「高齢者施設における結核早期発見のためのチェックリスト」(2010年5月)
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/minamitama/gyoumu/kansen/kekkakucorner/panfu.html>
- 2 80歳以上のあなたへ 遺したいものは、それですか？ (ポスター)
https://www.mhlw.go.jp/content/A2_poster_B_07_ol_low.pdf
- 3 社会福祉施設で働く みなさんへ HIV/エイズの正しい知識
～ 知ることから始めよう ～ 第2版(平成31年2月)
https://www.haart-support.jp/pdf/h31_knowledge_hiv_aids.pdf
- 4 「高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版(2019年3月)」
「パンフレット全文(感染症の基礎知識・正しい手指消毒 手洗い・咳エチケット・インフルエンザ対策・ノロウイルス対策・疥癬対策 チェックリスト)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kai-go_koureisha/ninchi/index_00003.html
- 5 「介護現場における感染対策の手引き(第1版)」(厚生労働省老健局)
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000678253.pdf>
- 6 「介護施設・事業所における新型コロナウイルス感染症発生時の業務継続ガイドライン」
(厚生労働省老健局)
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000704782.pdf>
- 7 新型コロナウイルス感染症に関する動画・資料(公益社団法人 日本看護協会)
感染予防の基本(資料)
新型コロナウイルス渦における認知症高齢者ケア など
https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/covid_19/document/index.html
- 8 高齢者・介護・福祉施設における感染対策(一般社団法人 日本環境感染学会)
COVID-19 への対策の基本
アウトブレイク時はどうしたらいい?実際にコロナが出た事例をもとに など
https://www.youtube.com/playlist?list=PLU_dEM_9NVr02GOUOxM2e_eo0Nkwl2Wrpv
- 9 「家庭で気を付けていただきたい4つのポイント」、「職場内感染を防ぐ4つのポイント」、
「感染リスクが高まる5つの場面」(滋賀県)
(日本語)<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bousai/sougo/313693.html>
(多言語版)<https://www.s-i-a.or.jp/>(公益財団法人 滋賀県国際協会)